

KCみやぎR6年度キックオフ会議開催

KCみやぎR6年度キックオフ会議8月7日（水）15時30分より大会議室及びオンラインで開催されました。当日は原田センター長による「地域連携におけるナノテラス活用に向けた東北大学農学研究科の取り組み」の紹介に続き、実際の測定事例として、日高先生による「ナノテラスでの食品・農産物の測定事例」、高山先生による「ナノテラスの特徴を活かした測定の展開」の講演が行われました。対面で36名、オンラインで9名の出席があり、活発な質疑応答と有意義な総合討論が行われました。第2部の相談会にも5社の企業参加がありました。

A-Syncでは、放射光及び関連測定技術の農産物や食品評価におけるポテンシャルや産業利用可能性について発信しています。農学研究科との共同研究で放射光を利用した問題解決を検討する場合には、A-SyncがSRISやPhoSICと連携して測定手法の検討や、測定の実施、解析など支援しています。



当日のナノテラス↑

原田センター長挨拶



日高先生公演



高山先生公演